

Infinity

【いんぷいにていー】

ジャンル	恋愛アドベンチャー	
対応機種	プレイステーション	
発売・開発元	KID	
発売日	2000年3月23日	×
価格	7,140円	
ポイント	最終シナリオ進行不可能バグ 最終シナリオの酷いオチのせいで それまでの展開が全部台無し	
infinityシリーズリンク		

概要

- ▶ 大学のゼミの合宿に参加することになった主人公・石原誠は、目の前で大切な女性が息絶えるという悪夢を見ることになるが、それが現実となり、それと共に終わらない6日間に巻き込まれていくこととなる。

問題点

- ▶ 初期ロット版では、最終シナリオの「いづみシナリオ」がバグの為に入れなかった。
 - ▶ このバグについては発売元のKIDも全面的に非を認めており、セーブデータのバグ修正や初期ロット版と修正版CD-ROMの無償交換で対応している。
- ▶ しかし、問題なのは修正版でプレイ出来るようになった「いづみシナリオ」の内容である。本作の締めを飾る最終シナリオであるにもかかわらず、「実は自分以外のみんながグルになって自分を騙していたお芝居でした」という、他のキャラクター編におけるそれまでの積み重ねを全部台無しにするひどいオチであった。尚、他のキャラクターのシナリオでは実際に発生していた予知夢やタイムスリップ現象の正体は本作では語られないまま終わってしまう。

その後の展開

- ▶ 2000年11月に補完シナリオ（優夏キュア、いづみキュア）のみを収録したネオジオポケット用ソフト「INFINITY cure.」が発売。さらに、同年12月にはネオジオポケット版のシナリオを盛り込んだ完全版「Never7」がドリームキャストで発売された（後にPS2、Windows、PSPにも移植）。追加されたいづみキュアシナリオはタイムスリップ現象の正体解明をテーマとした真の完結編シナリオである（Never7にはPS版のいづみシナリオも「いづみノーマル」として収録されている）。よって、今から購入するのであれば不完全版であるPS版ではなくNever7の購入をお勧めする。
- ▶ Never7のいづみキュアシナリオはプレイヤーから高い評価を受け、その後の[Ever17](#)、[Remember11](#)へと繋がるKIDのSFアドベンチャーゲーム路線を確立することになる。